

# 元気にがんばる 文化系サークル

平成25年に開催される「国民文化祭・やまなし2013」。全国から参加者を迎える本県では、多彩な文化系サークルが活動しています。今回は、若い世代を中心に人気が高まっている書道とストリートダンスの部活動を紹介します。

## 国民文化祭・やまなし2013

平成25年1月12日(土)～11月10日(日)

開会まであと **834**日

(平成22年10月1日現在)

テーマ  
文化の風とあそぶ **みつめる** **こえる** **つなげる**



## 巨大な紙に向かい、曲に合わせて 全員で書道パフォーマンスを披露

### 甲府西高等学校 書道部 (甲府市)

「走れ 走れ 夢に向かい手を伸ばせ あの世界に憧れた君は必ず輝く!」  
学校の中庭いっばいに広げられた、長さ10メートル、幅

3メートルの巨大な紙。大勢の観客が拍手をしながら見守る中、今年の学園祭「鳳凰祭」のオリジナルテーマ曲「西義の味方」7色の流星群」



「集中力を養えるのが書道の魅力」と話す部長の古屋汐理(しおり)さん。

に合わせ、全身を使って歌詞を書いていく書道部員たち。完成と同時にわき起こる大きな拍手——。甲府西高校書道部が今年の学園祭で行ったパフォーマンスで

### 大切なのは 字と余白のバランス

普段は個人での練習が中心の書道部。「みんなで一緒に何かをやりたい」という思いから、書道パフォーマンスが始まりました。

「自主性を重んじる校風通り、生徒がやりたいことをできる環境づくりを支援しています」と話すのは、顧問の清



## 仲間とのチームワークで 見る人に喜びや感動を与えたい

### 山梨学院大学・山梨学院短期大学 ダンス部 (甲府市)

そろいのTシャツに身を包み、アップテンポの音楽に合わせて、全身を激しく動かしながら踊る学生たち。山梨学院大学と山梨学院短期大学では、約50

人の部員が合同でダンス部の活動を行っています。踊っているのはストリートダンス。今、若者の間で人気となっています。

### 見る人を楽しませる ダンスを追求

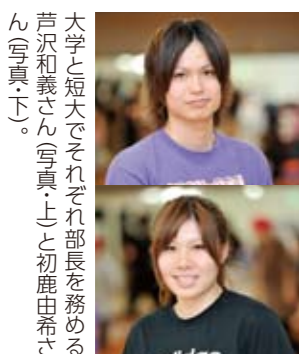
「ダンスは身体を使ったコミュニケーション」という考えのもと、活動はコンテストで競うことよりも観客の前でパフォーマンスを披露することを重視。創作舞踊の表現技法を取り入れ、「見る人を楽しませるダンス」を目指しています。多くの人に楽しんでもらおうと、学園祭や大学のイベントなどはもちろん、ボランティアで福祉施設や地域のお祭り、保育施設や小学校



など、さまざまな場所で行っています。ダンスを追求している人と一緒に踊る仲間と楽しさを分かち合えることが魅力です」と話すのは、大学の部長、芦沢和義さん。

ストリートダンスの持つ力に大いに期待しています。

短大の部長、初鹿由希さんは「私たちのダンスを見て感動したり、元気になってもらえたらうれしい」と言います。顧問の川上琴美先生は「ダンスは自己実現の手段。それだけに、社会人としての心得も厳しく指導します。大好きなダンスを通して、生きる力を身につけてほしい」と、スト



大学と短大でそれぞれ部長を務める芦沢和義さん(写真・上)と初鹿由希さん(写真・下)。

水千春先生。練習で大量の紙を必要とするなど、何かと費用がかかる書道パフォーマンス。限られた活動費でやりくりするために、生徒と一緒に知恵を絞ります。今年の学園祭の後、部長になった古屋汐理さんは、「書道で大切なのは字と余白のバランス。その基本は、巨大な紙に書くパフォーマンスでも変わらない」と考えています。「来年の学園祭では、全員の書く字と余白のバランスがより美し



部員数は、書道パフォーマンスが大きな話題となった効果で、今年度1年生が18人加入し、34人になりました。

## 国民文化祭・やまなし2013 PRアーティスト ボランティア募集

平成25年に山梨県で開催される国民文化祭を広く県民に周知するPRアーティストボランティアを募集しています。

あなたのダンス、音楽、大道芸などのパフォーマンスで、国民文化祭・やまなし2013をPRしてみませんか?

【問い合わせ先】  
国民文化祭準備室  
TEL 055-223-1846  
FAX 055-223-1842

山梨 国民文化祭